



HP Jetdirect 640n プリント  
サーバー および  
HP Jetdirect 695n プリント  
サーバー

セットアップ ガイド





HP Jetdirect 640n プリント サーバー  
および HP Jetdirect 695n プリント サ  
ーバー

セットアップ ガイド

**© 2014 Copyright Hewlett-Packard  
Development Company, L.P.**

著作権法で許可されている場合を除き、事前の許可なしに複製、翻案、または翻訳を行うことは禁止されています。

本書に記載されている情報は、断りなく変更される場合があります。

HP 製品およびサービスの唯一の保証は、当該製品およびサービスに付属の保証書に規定されています。本書に記載されている内容は一切追加保証とはなりません。HP は、本書に記載されている内容の誤りや記載漏れについて一切責任を負いません。

該当製品 J8025A (640n) J8024A (695n)

Edition 2, 11/2014

Microsoft®、Windows®、Windows Vista™ は、Microsoft Corporation の米国における商標登録です。NetWare® および Novell® は、Novell Corporation の登録商標です。IBM® は International Business Machines Corp. の登録商標です。Ethernet は Xerox Corporation の登録商標です。Adobe® および PostScript® は Adobe Systems, Incorporated の商標です。UNIX® は Open Group の登録商標です。

---

# 目次

<b>1</b>	<b>はじめに</b> .....	<b>1</b>
	HP Jetdirect 640n プリント サーバー .....	2
	HP Jetdirect 695n プリント サーバー .....	3
	インストールの要件 .....	4
	カスタマ サポート .....	6
	HP のオンライン サポート .....	6
	HP サポートの電話番号 .....	6
	製品アクセシビリティ .....	6
<b>2</b>	<b>HP Jetdirect 640n プリント サーバーを取り付ける</b> .....	<b>7</b>
	プリンタ/MFP の動作を確認する .....	7
	プリント サーバーを取り付ける .....	7
	プリント サーバーの動作を確認する .....	8
	必要に応じ、HP Jetdirect プリント サーバーの事前ネットワーク設定を行う .....	9
	事前設定のためのツール .....	9
	コントロール パネル .....	9
	内蔵 Web サーバー .....	9
	高度な設定方法 .....	10
	ネットワーク システムにプリンタを追加する .....	10
	クライアント/サーバー印刷 .....	11
	UNIX/Linux システム .....	11
	Apple Mac OS システム .....	11
<b>3</b>	<b>HP Jetdirect 695n プリント サーバーを構成する (HP Jetdirect 2700w を接続する)</b> .....	<b>13</b>
	HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーを接続する .....	14
	HP 内蔵 Web サーバーを使用して HP Jetdirect 695n プリント サーバーを構成する .....	15
<b>4</b>	<b>トラブルシューティング</b> .....	<b>17</b>
	HP Jetdirect 構成ページ .....	17

LED .....	17
リンクのトラブルシューティング .....	18
リンク設定方法 .....	19
工場出荷時のデフォルト設定へのリセット .....	20
サービス メニューの例 .....	20
ネットワーク プロトコルの制御 .....	21
ネットワーク プロトコルの有効化または無効化 .....	21
<b>付録 A HP Jetdirect EIO コントロール パネル メニュー .....</b>	<b>23</b>
グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect メニュー .....	24
クラシック コントロール パネルの HP Jetdirect メニュー .....	32
<b>付録 B ソリューションの要約 .....</b>	<b>37</b>
HP サポート ソフトウェア .....	37
組み込みサービス .....	37
サポートされているネットワーク プロトコル .....	38
<b>付録 C 仕様 .....</b>	<b>41</b>
ネットワーク .....	41
電気的特性 .....	41
環境 .....	41
安全性、EMC、およびアコースティック コンプライアンス .....	42
<b>付録 D 規制に関する規定 .....</b>	<b>43</b>
FCC 規定 .....	43
規制を識別するモデル番号 .....	44
カナダ .....	44
VCCI (日本) .....	44
RRL 規定 (韓国) .....	44
環境製品ステewardシップ プログラム .....	45
EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄 .....	46
ウクライナの RoHS .....	47
トルコの RoHS .....	47
中国の RoHS .....	48
<b>付録 E 保証サービス .....</b>	<b>49</b>
Hewlett-Packard 社の限定保証規定 .....	49
HP 正規代理店 .....	50

サービス料請求 (保証対象外の場合) .....	50
米国外でのサービス .....	50
特定の国/地域における保証規定 .....	51
オーストラリアおよびニュージーランド .....	51





---

# 1 はじめに

HP Jetdirect 640n プリント サーバーは、拡張入出力 (EIO) スロットを備えたプリンタおよび MFP (多機能周辺装置) デバイス用のネットワーク インタフェース カードです。HP Jetdirect プリント サーバーを使用すると、ネットワーク上のどこでもプリンタ/MFP を接続して共有でき、ネットワークの速度でデータを送信することができます。

HP Jetdirect 695n プリント サーバーは、HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーを HP Jetdirect 640n プリント サーバーの前面にある高速 USB コネクタに接続することで構成されています。HP Jetdirect 695n プリント サーバーには、ワイヤレス Ethernet (802.11b/g/n) 機能が用意されています。

- [HP Jetdirect 640n プリント サーバー](#)
- [HP Jetdirect 695n プリント サーバー](#)
- [インストールの要件](#)
- [カスタマ サポート](#)
- [製品アクセシビリティ](#)

## HP Jetdirect 640n プリント サーバー


HP Jetdirect 640n プリント サーバーには、シールドなしより対線ネットワーク ケーブルでネットワーク接続するための RJ-45 コネクタ ポートが 1 基付いています。フロント パネルには高速 USB コネクタも 1 基付いています。

図 1-1 HP Jetdirect 640n プリント サーバー



HP Jetdirect 640n プリント サーバーでは、IEEE 802.3 10Base-T、IEEE 802.3u 100Base-TX Fast Ethernet、および 802.3ab 1000Base-T Gigabit Ethernet 対応ネットワークへの接続がサポートされています。接続して電源を入れると、プリント サーバーは、ネットワークとの自動ネゴシエーションを開始し、10Mbps、100Mbps、または 1000Mbps のいずれのリンク速度で動作できるか、および全二重モードまたは半二重モードで通信できるかを検知します。また、リンクの設定は、プリンタのコントロール パネルを使用して行うこともできます。あるいは、ネットワーク接続の確立後に他の構成ツールを使用して設定することもできます。

HP Jetdirect 640n プリント サーバーは、TCP/IPv4、TCP/IPv6、IPX/SPX、AppleTalk (EtherTalk)、および DLC/LLC など、複数のネットワーク通信プロトコルを同時にサポートできます。セキュリティ上の理由で、プリント サーバーにはデバイスを行き来する IP トラフィックを制御する機能が備わっており、IP セキュリティ (IPsec) プロトコルの構成をサポートしています。

 **注記：** 出荷時のデフォルトでは、TCP/IP のみが有効になっており、その他のネットワーク プロトコルは無効です。

これら以外の HP Jetdirect プリント サーバー製品については、<http://www.hp.com/go/jetdirect> を参照してください。

HP Jetdirect プリント サーバーを使用すると、ネットワーク プリンタの設定を簡単に行うことができます。

- HP Jetdirect 640n プリント サーバー ハードウェアを取り付け、プリンタをネットワークに接続します。
- ネットワーク通信用にプリント サーバーを設定したり、プリンタに直接印刷ジョブを送信する各コンピュータ システムにプリンタを追加したりするには、HP ネットワーク インストール ソフトウェアを使用します。

詳しい手順については、[7 ページの「HP Jetdirect 640n プリント サーバーを取り付ける」](#)を参照してください。

## HP Jetdirect 695n プリント サーバー

HP Jetdirect 695n プリント サーバー (J8024A) は、HP Jetdirect 640n プリント サーバーと、フロント パネルの高速 USB コネクタに接続される HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバー (J8026A) で構成されています。

**図 1-2** HP Jetdirect 640n プリント サーバーと HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーで構成される HP Jetdirect 695n プリント サーバー



HP Jetdirect 695n プリント サーバーをバンドル パッケージとして購入して、これらを接続することができます。また、HP Jetdirect 640n プリント サーバーと HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーを個別に購入して接続することもできます。取り付け手順については、[13 ページの「HP Jetdirect 695n プリント サーバーを構成する \(HP Jetdirect 2700w を接続する\)」](#)を参照してください (この手順は、HP Jetdirect 640n プリント サーバーを正常にインストールしてから行ってください)。

**注記：** HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーについての詳細は、『[HP Jetdirect 2700w USB Solution Print Server Setup Guide](#)』(HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバー セットアップ ガイド) を参照してください。

HP Jetdirect 640n プリント サーバーのすべての接続機能 (802.3 10Base-T、IEEE 802.3u 100Base-TX Fast Ethernet、および 802.3ab 1000Base-T Gigabit Ethernet) のサポートに加えて、HP Jetdirect 695n プリント サーバーにはワイヤレス Ethernet (802.11b/g/n) 接続機能が用意されています。

## インストールの要件

- EIO スロット付きの互換性のある HP プリンタ/MFP。

### HP Jetdirect 640n プリント サーバー

HP Business Inkjet 2300、2800

HP Color LaserJet CP3505、CP3525、CP4025、CP4525、CP5525、CP6015、3000、3800、4700、5550 シリーズ プリンタ、CM3530mfp、CM4540mfp、CM4730mfp、CM6030mfp、CM6040mfp、4730mfp

HP Designjet T620、T770、T790、T1120、T1200、T1300、T2300、T7100、Z2100、Z3200、Z5200、Z6100、Z6200。HP Digital Sender 9200C、9250C

HP LaserJet P3005、P3015、P4014、P4015、P4515、2420、2430、4240、4250、4350、5200、9040、9050 シリーズ プリンタ、M3027mfp、M3035mfp、M4345mfp、M4555mfp、M5025mfp、M5035mfp、M9040mfp、M9050mfp、4345mfp、9040mfp、9050mfp

Edgeline Technology 搭載 HP CM 8050/8060 Color MFP

### HP Jetdirect 695n プリント サーバー

HP Business Inkjet 2300、2800

HP Color LaserJet CP3505、CP3525、CP4025、CP4525、CP5525、CP6015、3000、3800、4700、5550 シリーズ プリンタ、CM3530mfp、CM4540mfp、CM4730mfp、CM6030mfp、CM6040mfp、4730mfp

HP Digital Sender 9200C、9250C

HP LaserJet P3005、P3015、P4014、P4015、P4515、2420、2430、4240、4250、4350、5200、9040、9050 シリーズ プリンタ、M3027mfp、M3035mfp、M4345mfp、M4555mfp、M5025mfp、M5035mfp、M9040mfp、M9050mfp、4345mfp、9040mfp、9050mfp

Edgeline Technology 搭載 HP CM 8050/8060 Color MFP

プリンタ/MFP デバイスが正しく動作している必要があります。デバイスに添付されているマニュアルに従ってデバイスをセットアップし、動作をテストしてください。

- 使用可能なネットワークポートがあるネットワーク、および RJ-45 コネクタ付きのネットワーク ケーブル。

ネットワークが正常に動作しており、複数のコンピュータがネットワーク上でファイルやその他のリソースを共有できている必要があります。プリント サーバーをネットワーク ポートに接続するためのネットワーク ケーブルを用意する必要があります。

- プリンタ/MFP のソフトウェア ドライバ (サポートされている Windows システムの場合)。

ネットワーク対応プリンタ/MFP に付属の CD-ROM に収録されているネットワーク インストール ソフトウェアには、プリンタ ソフトウェア ドライバが含まれています。

次のいずれかのソースからプリンタ/MFP のドライバを入手できます。

- ネットワーク対応デバイス付属のプリンタ/MFP の CD-ROM
- HP のサポート Web サイト : <http://www.hp.com/go/support>

## カスタマ サポート

保証情報については、付録を参照してください。

## HP のオンライン サポート

問題を速やかに解決するには、HP の Web サイトをご覧ください。HP Web サイト ([http://www.hp.com/support/net\\_printing](http://www.hp.com/support/net_printing)) には、HP Jetdirect プリント サーバーに関する情報が掲載されています。毎日 24 時間利用可能です。

最新の HP Jetdirect インストール ソフトウェアとマニュアルについては、[http://www.hp.com/go/inpw\\_sw](http://www.hp.com/go/inpw_sw) をご覧ください。


HP Jetdirect プリント サーバーの最新のファームウェアについては、[http://www.hp.com/go/webjetadmin\\_firmware](http://www.hp.com/go/webjetadmin_firmware) をご覧ください。

## HP サポートの電話番号

熟練技術者がお客様のご質問にお答えします。

米国およびカナダのフリーダイヤルによるサポートについては、次の HP サポートまでお問い合わせください。1-800-HPINVENT (1-800-474-6836)

各国/地域の HP サポートに関する最新の電話番号と利用可能なサービスの詳細については、<http://www.hp.com/support> にアクセスしてください。

 **注記：** 記載されている電話番号はフリーダイヤルではない場合があります。電話料金は発信者の負担となります。料金はそれぞれ異なります。現在の料金に関しては、ご契約の電話会社にお問い合わせください。

---

## 製品アクセシビリティ

HP Jetdirect プリント サーバー製品のアクセシビリティに関する方針については、次の Web サイトをご覧ください。

- HP Web サイト : <http://www.hp.com/accessibility>
- 電子メール アドレス : [accessibility@hp.com](mailto:accessibility@hp.com)

---

## 2 HP Jetdirect 640n プリント サーバー を取り付ける

この章では、プリント サーバー ハードウェアを取り付ける方法、および HP Jetdirect インストールソフトウェアを使用してプリンタ/MFP デバイスを Windows システムにインストールする方法を説明します。


- [プリンタ/MFP の動作を確認する](#)
- [プリント サーバーを取り付ける](#)
- [プリント サーバーの動作を確認する](#)
- [必要に応じ、HP Jetdirect プリント サーバーの事前ネットワーク設定を行う](#)
- [ネットワーク システムにプリンタを追加する](#)

### プリンタ/MFP の動作を確認する

プリンタ/MFP が正常に動作することを確認するには、プリンタ構成ページを印刷します。プリンタ構成ページには、プリンタ/MFP の動作ステータスが表示されます。

プリンタ構成ページの印刷手順は、プリンタ/MFP のモデルごとに異なります。コントロール パネルが装備されたほとんどのプリンタ/MFP には、コントロール パネル メニューを表示するためのメニュー マップが付いています。プリンタ構成ページを印刷するにはメニュー マップを使用します。実際の手順については、プリンタ/MFP のマニュアルを参照してください。

---

 **注記：** プリンタ構成ページの呼び方は、プリンタの種類によって異なる場合があります。


---

### プリント サーバーを取り付ける

HP Jetdirect 640n プリント サーバーを取り付けるには、以下の手順に従います。

**注意:** HP Jetdirect カードには、静電気放電 (ESD) によって損傷を受ける可能性のある電子部品が実装されています。ESD による損傷を防ぐには、プリンタのむき出しになっている金属板表面に頻繁に触れてください。この目的には、接地されているリスト ストラップ (または同様のデバイス) が役立ちます。カードは常に注意深く取り扱ってください。電子部品や回路配線に触らないでください。

1. デバイスの電源を切り、電源ケーブルを外します。
2. 使用可能な EIO スロットを確認します。スロットを覆うカバー プレートが付いている場合は、2 つの留めネジを外してカバー プレートを取ります。ネジとカバー プレートを保存しておく必要はありません。

 **注記:** 複数の EIO スロットがある場合、プリント サーバーはどの EIO スロットに取り付けてもかまいません。制限事項についてはデバイスのマニュアルを確認してください。


3. HP Jetdirect 640n プrint サーバー カードを挿入します。
  - a. スロットのガイド レールに沿って挿入します。
  - b. カードを奥まで強く差し込み、留めネジをしっかりと締めます。
4. カードの RJ-45 コネクタ ポートにネットワーク ケーブルを差し込みます。
5. 電源ケーブルを再接続し、デバイスの電源を入れます。
6. デバイスが起動シーケンスを完了して準備が整うまで待機します。次のセクションに進み、プリント サーバーの動作を確認します。

## プリント サーバーの動作を確認する

1. HP Jetdirect 構成ページを印刷し、ステータス メッセージを確認します。

ほとんどのプリンタで、HP Jetdirect 構成ページは、プリンタ構成ページを印刷すると自動的に印刷されます。

2. HP Jetdirect 構成ページの **[General Information]** (一般情報) セクションに、**[I/O CARD READY]** (I/O カードの準備ができました) というステータス メッセージが表示されます。

 **注記:** HP Jetdirect 構成ページに表示されるその他のメッセージの詳細は、プリント サーバーモデルに対応する『*HP Jetdirect プrint サーバー管理者用ガイド*』を参照してください。

3. **[I/O CARD READY]** (I/O カードの準備ができました) が表示された場合、プリント サーバーは正常に動作しています。次のセクションに進みます。

**[I/O CARD READY]** (I/O カードの準備ができました) 以外のメッセージが表示された場合は、次の操作を実行します。

- プrint サーバー ハードウェアを取り付け直します。
- デバイスの電源をいったん切ってから電源を入れ直し、Print サーバーを再初期化します。
- ステータス インジケータ ライト (LED) のステータス表示が適切であることを確認します。



 **注記：** リンク設定とトラブルシューティングに関する情報については、本書の [17 ページの「トラブルシューティング」](#) を参照してください。

- その他のエラー メッセージの意味とトラブルシューティング方法については、プリント サーバー モデルに対応する『[HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド](#)』を参照してください。

## 必要に応じ、HP Jetdirect プリント サーバーの事前ネットワーク設定を行う


ネットワーク システムにプリンタを追加する前にプリント サーバーのネットワークを設定しなければならない場合には、この時点で設定してください。

ただし、ほとんどの場合は、このセクションをスキップすることができます。その場合は、次のセクションに直接進んで、プリンタ/MFP をネットワーク コンピュータ システムにインストールすることができます。ネットワーク インストール ソフトウェアを使用すると、プリント サーバーの基本的なネットワーク パラメータを設定し、システム構成にプリンタを追加することができます。

### 事前設定のためのツール

次のツールを使用して、ネットワークに合わせてプリント サーバーの事前ネットワーク設定を行うことができます。

- [コントロール パネル](#)
- [内蔵 Web サーバー](#)
- [高度な設定方法](#)

 **注記：** ツールによっては、工場出荷時のデフォルト ネットワーク設定を使用するためにプリント サーバーとのネットワーク通信が必要です。その場合、システムはプリント サーバーと同じネットワーク セグメントに存在する必要があります。あるいは、適切なシステム コマンドを使用してプリント サーバーへのルートを確立する必要があります。たとえば、Windows システムでは `route add` コマンドをシステム コマンド プロンプトから使用して、プリント サーバーへのルートを確立します。

プリント サーバーのネットワーク設定を行うと、設定値が保存され、その後にデバイスの電源を入れ直してもその設定値が保持されます。

### コントロール パネル

プリント サーバーの基本ネットワーク パラメータを設定するには、プリンタ/MFP のコントロール パネル (デバイスにコントロール パネルが付いている場合) を使用します。詳細については、[23 ページの「HP Jetdirect EIO コントロール パネル メニュー」](#) を参照してください。

### 内蔵 Web サーバー

TCP/IP ネットワークの場合は、Web ブラウザから、HP Jetdirect プリント サーバーに組み込まれている内蔵 Web サーバーにアクセスします。Web ブラウザのアドレス ボックスに、プリント サーバーの IP アドレスまたはホスト名を URL として入力します。プリント サーバーの Web ページを使用して、ネットワークに応じた設定を行うことができます。設定方法については、プリント サーバー モデルに対応する『[HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド](#)』を参照してください。

## 高度な設定方法

TCP/IP ネットワークの場合は、BootP、DHCP、Telnet、または "arp" および "ping" コマンドなどの高度な設定方法を使用します。設定方法については、プリント サーバー モデルに対応する『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照してください。

## ネットワーク システムにプリンタを追加する

ネットワーク上で適切に動作するようにプリント サーバーを設定したら、各コンピュータにプリンタ/MFP を追加することができます。このようなコンピュータによって印刷ジョブがデバイスに直接送信されます。システム構成にプリンタ/MFP を追加するには、使用 OS 別のネットワーク プリンタ インストール ソフトウェアを使用する必要があります。

Windows システムの場合は、次の点に注意してください。

- ネットワーク対応プリンタ/MFP に付属の CD-ROM のインストール ソフトウェアを使用するのが最も簡単です

## クライアント/サーバー印刷

サーバー上にプリンタ/MPF デバイスをセットアップしたら、そのサーバーを介してデバイスにアクセスできるように、ネットワーク クライアントをセットアップする必要があります。セットアップ手順は、特定のクライアントが利用できるユーティリティ、およびネットワーク オペレーティングシステムによって異なります。

詳細については、ご使用のネットワーク オペレーティング システムに付属しているマニュアルおよびヘルプを参照してください。

## UNIX/Linux システム

HP Jetdirect プリント サーバーは、ネットワーク経由での UNIX/Linux システムの操作をサポートしています。詳細については、[http://www.hp.com/support/net\\_printing](http://www.hp.com/support/net_printing) をご覧ください。

## Apple Mac OS システム

HP Jetdirect プリント サーバーは、ネットワーク経由での Apple Mac OS システムの操作をサポートしています。

詳細については、<http://www.hp.com/go/mac> をご覧ください。



---


## 3 HP Jetdirect 695n プリント サーバーを構成する (HP Jetdirect 2700w を接続する)

この章を参照して、HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーを HP Jetdirect 640n プリント サーバーに接続してください。これにより、HP Jetdirect 695n プリント サーバーが構成されます。

- [HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーを接続する](#)
- [HP 内蔵 Web サーバーを使用して HP Jetdirect 695n プリント サーバーを構成する](#)

図 3-1 HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバー



 **注記：** HP Jetdirect 695n プリント サーバーをバンドル パッケージとして購入して、これらを接続することができます。また、HP Jetdirect 640n プリント サーバーと HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーを個別に購入して接続することもできます。

HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーについての詳細は、『[HP Jetdirect 2700w USB Solution Print Server Setup Guide](#)』(HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバー セットアップ ガイド) を参照してください。

HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーを接続する前に、HP Jetdirect 640n プリント サーバーおよびこれがインストールされているプリンタ/MFP が正しく動作していることを確認してください。

# HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーを接続する

このセクションを参照して、HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーを接続してください。

**注意：** HP Jetdirect プリント サーバーには、静電気放電 (ESD) によって損傷を受ける可能性のある電子部品が実装されています。ESD による損傷を防ぐには、プリンタのむき出しになっている金属板表面に頻繁に触れてください。この目的には、接地されているリスト ストラップ (または同様のデバイス) が役立ちます。電子部品や回路配線に触らないでください。

1. HP Jetdirect 640n プリント サーバーおよびプリンタ/MFP に最新のファームウェアがインストールされていることを確認してください (ファームウェアのアップグレード手順については、プリンタ/MFP のセットアップ ガイドまたはユーザー ガイドを参照してください)。
2. デバイスの電源を切り、電源ケーブルを外します。
3. HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーの USB コネクタを HP Jetdirect 640n プリント サーバーの USB コネクタに差し込みます。つまみネジを締め、HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーがしっかりと固定されていることを確認します。




4. 電源ケーブルを再接続し、デバイスの電源を入れます。

**注記：** 再び電源が入ると、HP Jetdirect 695n プリント サーバーはワイヤレス設定モードになります。構成設定が完了するまで、ワイヤレス ネットワークには接続できません。詳細については、[15 ページの「HP 内蔵 Web サーバーを使用して HP Jetdirect 695n プリント サーバーを構成する」](#)を参照してください。

# HP 内蔵 Web サーバーを使用して HP Jetdirect 695n プリント サーバーを構成する

HP Jetdirect 695n プリント サーバーのワイヤレス ネットワーク接続を HP 内蔵 Web サーバーを使用して構成できます。ワイヤレス設定が完了するまで、HP Jetdirect 695n プリント サーバーはローカル ネットワークに (有線で) 直接接続したままにする必要があります。

1. イン트라ネットに接続しているコンピュータで、サポートされている Web ブラウザを起動します。
2. プリンタ/MFP の IP アドレスを URL として入力します。たとえば次のようになります。  
http://nnn.nnn.nnn.nnn/

 **注記：** 通常は、プリンタ/MFP のコントロール パネルを使用するか設定ページを印刷すると、IP アドレスを特定できます。

3. HP Jetdirect 695n プリント サーバーが適切にインストールされていることを確認するには、HP Jetdirect プリント サーバー構成ページを印刷するか、コントロール パネルを使用します。  
[Model Number] (モデル番号) が [J8024A] (HP Jetdirect 695n プリント サーバーのモデル番号)、[802.11 Wireless Status] (802.11 ワイヤレス ステータス) が [無効] であることを確認します。
4. [Networking] (ネットワーキング) タブを選択します。
5. [Configuration] (設定) メニューで、[Wireless] (ワイヤレス) を選択します。  
[Wireless] (ワイヤレス) ページには、ネットワークにワイヤレス接続するために必要なワイヤレス設定パラメータが表示されます。
6. 必要最低限の情報を指定するには、次のように入力します。
  - a. [Wireless Radio] (ワイヤレス ラジオ) セクションで、[Enable Wireless Radio] (ワイヤレス ラジオを有効にする) が選択されていることを確認します。
  - b. [Network Name (SSID)] (ネットワーク名 (SSID)) セクションで、[Ad Hoc Network] (アドホック ネットワーク) を選択解除します。[Existing wireless network] (既存のワイヤレス ネットワーク) で、一覧から使用する既存のワイヤレス ネットワークを選択します。
  - c. [セキュリティ] セクションで、認証方法を選択し、必要な情報を指定します。
  - d. [適用] をクリックして設定を保存します。
7. 上記以外の方法として、必要なすべての 802.11 ワイヤレス設定パラメータの特定に役立つワイヤレス ウィザードを使用する場合は、[General] (全般) セクションの [Wireless Wizard] (ワイヤレス ウィザード) をクリックします。[適用] をクリックして設定を保存します。

8. ワイヤレス設定が保存され、**[Configuration Result]** (設定の結果) ウィンドウが表示されたら、**[OK]** をクリックして HP 内蔵 Web サーバーを終了します。
9. 入力した内容を確定する場合は **[適用]** を、無視する場合は **[Cancel]** (キャンセル) をクリックします。工場出荷時のデフォルト値にリセットするには、**[デフォルト値に戻す]** をクリックします。
10. プリンタ/MFP の電源を切り、LAN ケーブルを外して、プリンタ/MFP の電源を入れます。
11. プリント サーバーで青色の LED が点灯し、低速で点滅していることを確認します。
12. HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバーが適切にインストールされていることを確認するには、HP 内蔵 Web サーバーを使用するか、コントロール パネルを使用して HP Jetdirect プリント サーバーの構成ページを印刷します。**[Model Number]** (モデル番号) が **[J8024A]**、**[802.11 Wireless Status]** (802.11 ワイヤレス ステータス) が **[Ready]** (使用可) であることを確認します。



## 4 トラブルシューティング

ここでは、次の項目について説明します。

- [HP Jetdirect 構成ページ](#)
- [LED](#)
- [工場出荷時のデフォルト設定へのリセット](#)
- [ネットワーク プロトコルの制御](#)

### HP Jetdirect 構成ページ

HP Jetdirect 構成ページでは広範なプリント サーバー ステータスが提供されます。プリント サーバーとのネットワーク通信が使用できない場合は特に重要な診断ツールです。

ほとんどの HP LaserJet プリンタ/MFP で、プリンタ構成ページの印刷時に HP Jetdirect 構成ページが自動的に印刷されます。構成ページを印刷する方法については、プリンタ/MFP に付属しているマニュアルを参照してください。

HP Jetdirect 構成ページに表示されるメッセージの詳細は、プリント サーバー モデルに対応する『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照してください。

### LED

HP Jetdirect 695n プリント サーバーには、ワイヤレス ステータス、ネットワーク接続速度、リンクステータス、およびネットワーク アクティビティについて示す次のステータス ライト (LED) があります。

表 4-1 HP Jetdirect の LED

LED	色	説明
ワイヤレス接続ステータス	青	低速で点滅 - スキャン中です (1 秒に 1 回程度点滅します)。 点滅 - ネットワークに接続しています (点滅速度はデータ転送速度に応じて変わります)。 点灯 - データが転送されていません。
1000 100 10	緑色	リンク速度を示します。1000Mbps、100Mbps、または 10Mbps です。

表 4-1 HP Jetdirect の LED (続き)

LED	色	説明
リンク	緑色	点灯している場合は、プリント サーバーがネットワークと正常にリンクしていることを示します。
アクティビティ	黄色	点滅している場合は、ネットワーク送信アクティビティを示します。

## リンクのトラブルシューティング

HP Jetdirect 640n プリント サーバーがネットワークに正常に接続していない場合は、次のようになります。

- リンク、アクティビティ、リンク速度 (10、100、および 1000) を含むすべての LED がオフになります。
- HP Jetdirect 構成ページに **[[LAN ERROR - LOSS OF CARRIER] (LAN エラー - キャリアの消失)]** (LAN エラー - キャリアの消失) というメッセージが示されています。

リンクに問題がある場合は、次の操作を実行します。

- ケーブルの接続を確認します。
- ネットワーク ハブまたはスイッチのポート構成に合うようにプリント サーバーのリンクを手動で設定します。手動設定方法については、[19 ページの「リンク設定方法」](#)を参照してください。プリンタ/MFP の電源をいったん切ってから電源を入れ直し、プリント サーバーの設定を再初期化します。
- HP Jetdirect 構成ページを印刷し、プリント サーバーのリンク設定を確認します。

表 4-2 リンク設定

項目	説明
[Port Config]	<p>プリント サーバーが正しくリンクしている場合は、この項目に次のいずれかのリンク設定が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ [10BASE-T HALF]: 10Mbps、半二重</li> <li>◦ [10BASE-T FULL]: 10Mbps、全二重</li> <li>◦ [100TX-HALF]: 100Mbps、半二重</li> <li>◦ [100TX-FULL]: 100Mbps、全二重</li> <li>◦ [1000TX FULL]</li> </ul> <p>プリント サーバーが正しくリンクしていない場合は、次のいずれかのメッセージが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ [UNKNOWN] (不明): プリント サーバーが初期化状態です。</li> <li>◦ [DISCONNECTED] (切断済み): ネットワーク接続が検出されませんでした。ネットワークケーブルを確認してください。プリント サーバーのリンクを再設定するか、プリント サーバーで cold-reset を実行します。</li> </ul>
[自動ネゴシエーション]	<p>リンク設定の自動ネゴシエーションがオンかオフかを示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ [ON] (オン) (デフォルト): プリント サーバーは、適切な速度および通信モードでネットワークに対する自動設定を試行します。</li> <li>◦ [OFF] (オフ): コントロール パネル メニューを使用してリンク速度と通信モードを手動で設定する必要があります。正常な動作のためには設定がネットワークの設定と一致する必要があります。</li> </ul>

## リンク設定方法

HP Jetdirect 640n プリント サーバーでは、全二重または半二重の通信モードを使用する、10、100、または 1000Mbps のネットワーク リンク速度がサポートされます (1000T、半二重の選択肢はサポートされていません)。デフォルトでは、プリント サーバーは、ネットワークとの自動ネゴシエーションを試行してリンク動作を検知します。

自動ネゴシエーションをサポートしていないネットワーク ハブおよびスイッチに接続した場合、プリント サーバーは、10Mbps または 100Mbps 半二重で動作するように自己設定します。たとえば、プリント サーバーは、ネゴシエーション非対応の 10Mbps ハブに接続されると、10Mbps 半二重モードで動作するように自己設定します。

プリント サーバーが自動ネゴシエーションを介してネットワークに接続できない場合は、次のいずれかの方法を使用してリンク動作モードを設定してください。

- プリンタのコントロール パネル (付属している場合) を使用する。
- Web ブラウザで内蔵 Web サーバーを使用する。
- システム コマンド プロンプトからプリント サーバーの Telnet インタフェースを使用する。
- BootP または DHCP サーバーからダウンロードした TFTP (Trivial File Transfer Protocol) 構成ファイルを使用する。
- ネットワーク管理ツール (HP Web Jetadmin など) を使用する。

## 工場出荷時のデフォルト設定へのリセット

HP Jetdirect プリント サーバーのパラメータ (たとえば、IP アドレス) は、次の手順を実行して工場出荷時のデフォルト値にリセットすることができます。

**注意：** 工場出荷時にインストールされている HP Jetdirect X.509 証明書は、工場出荷時のデフォルト値にコールド リセットした後も保存されます。ただし、ユーザーがネットワーク認証サーバーを確認するためにインストールした認証機関 (CA) の証明書は、保存されません。

### ● HP LaserJet Printer/MFP with EIO プリント サーバー

ほとんどの場合、cold-reset をプリンタで実行すると、HP Jetdirect EIO プリント サーバーを工場出荷時のデフォルトにリセットできます。

**注意：** コールド リセットを実行する前に必ず HP Jetdirect 構成ページを印刷してください。プリンタのリセットにより、プリンタのメモリーからすべてのデータが消去され、ネットワーク設定を含むすべてのプリンタ設定が工場出荷時のデフォルト値にリセットされます。コールド リセットの後で、ユーザー指定のプリンタ設定が変更したために、ユーザーが影響を受けることがあります。ネットワーク システムでは、プリンタとの接続が失われることがあります。



**注記：** デバイスのコントロール パネル メニューの **[Restore Factory Settings]** (工場出荷時の設定を復元) メニュー項目を使用しても、HP Jetdirect プリント サーバーはリセットされません。

- 従来の HP LaserJet プリンタでは、プリンタの電源を入れた状態で、**[Go]** (実行)、**[Start]** (開始)、または **[Pause/Resume]** (停止/再開) ボタンを押して cold-reset を実行します。
- 新しい LaserJet プリンタおよび MFP では、初期電源投入シーケンスの際に利用できるプリンタのサービス メニューを使用します。[20 ページの「サービス メニューの例」](#)を参照してください。
- その他のプリンタ/MFP では、該当するデバイスのマニュアルを参照してください。または、<http://www.hp.com/go/support> にアクセスし、ドキュメント ファイル bpj02300.html で詳細を確認してください。

**注記：** コールド リセットを行ったら、HP Jetdirect 構成ページを印刷して、リセットされた工場出荷時の値が割り当てられていることを確認します。

## サービス メニューの例

多くの新しい HP LaserJet プリンタおよび MFP でコールド リセットを実行するには、次のようにします。

1. プリンタの電源を入れ、メモリーのカウント開始を確認します。
2. **[Select]** (選択) ボタン  (または、数字キーパッドのみの MFP では「6」ボタン) を押し、3 つのコントロール パネル ランプ (**[Ready]** (準備完了)、**[Data]** (データ)、**[Attention]** (注意)) が点滅から点灯に変わるまで押し続けます。
3. **[Select]** (選択)  ボタン (または「6」ボタン) を離します。コントロール パネルに **[Select Language]** (言語の選択) が表示されます。

4. **[Cold Reset]** (コールド リセット) が表示されるまで、下向き矢印 ▼ (または「9」ボタン) を押します。
5. **[Select]** (選択) ✓ ボタン (または「6」ボタン) を押してコールド リセットを実行し、電源投入シーケンスを続行します。

## ネットワーク プロトコルの制御

HP Jetdirect プリント サーバーは、複数のネットワーク通信プロトコルを同時にサポートします。これにより、異なるプロトコルを使用するネットワーク コンピュータ間でも同じプリンタを共有することができます。

プリンタをネットワークで使用する前に、プリント サーバーが使用する各プロトコルの一部を設定しなければならない場合があります。プロトコルによっては、必須パラメータが自動的に検知されるので、ユーザーがパラメータを指定しなくてもよい場合があります。ただし、必須パラメータが自動的に検知されないプロトコルについては、ユーザーがパラメータを設定しなければなりません。

## ネットワーク プロトコルの有効化または無効化

工場出荷時のデフォルトでは、TCP/IP ネットワーク プロトコルのみが有効になっています。

ネットワーク プロトコルが有効になっている場合、ネットワークでプロトコルを使用するコンピュータが存在しなくても、プリント サーバー カードによるデータ転送は通常どおり行われます。その結果、ネットワーク トラフィックが増えます。使用されていないプロトコルを無効にすると、不要なトラフィックを排除することができます。使用されていないプロトコルを無効にすると、次の利点もたらされます。

- 使用されていないプロトコル (IPX/SPX など) でブロードキャストされたメッセージを排除してネットワーク トラフィックを低減する。
- 印刷ジョブをプリンタに送る可能性のある他のネットワークのユーザーを排除することによって、印刷を行うことのできるユーザーを制限する。
- 有効なプロトコルのみについてプロトコル固有のエラー条件を表示する。

デバイスのコントロール パネル メニューで未使用のプロトコルを無効にするには、[23 ページの「HP Jetdirect EIO コントロール パネル メニュー」](#)を参照してください。内蔵 Web サーバーにアクセスする Web ブラウザや、内蔵 Telnet サーバーにアクセスするシステム コマンドなど、その他のツールについては、プリント サーバー モデルに対応する『*HP Jetdirect プリント サーバー管理者用ガイド*』を参照してください。



---

# A HP Jetdirect EIO コントロール パネル メニュー

プリンタ/MFP デバイスによってサポートされている場合、HP Jetdirect EIO 内蔵プリント サーバーにはデバイスのコントロール パネルからアクセスできる設定メニューがあります。このメニューにアクセスするキーストロークはデバイスによって異なります。HP Jetdirect メニューのアクセスと操作の方法については、デバイスのマニュアルを参照してください。

ここでは、HP Jetdirect プリント サーバーでサポートされるデバイス コントロール パネルについて説明します。

- [グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect メニュー](#)
- [クラシック コントロール パネルの HP Jetdirect メニュー](#)

# グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect メニュー

新しいプリンタ/MFP デバイスでは、グラフィカル コントロール パネルがサポートされています。このコントロール パネルは、数字キーパッド、操作ボタン、およびタッチスクリーン表示で構成されます。

HP Jetdirect メニューの場合、通常、グラフィカル コントロール パネルには 1 行に 18 文字ずつ、計 4 行が表示されます。さらに、スクロールすると追加行を表示できる場合があります。

図 A-1 グラフィカル コントロール パネルの例

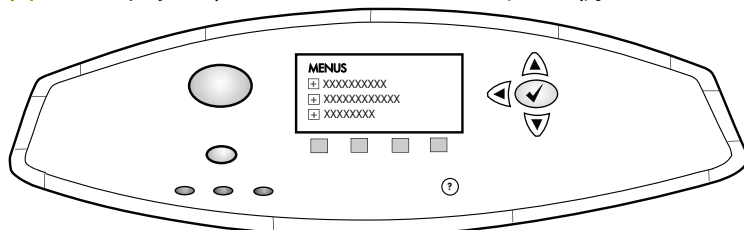


表 A-1 グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
ワイヤレス		ワイヤレス モード	ワイヤレス プリント サーバー モード。  [B/G Mode] (B/G モード): 802.11b または g モードを使用します。  [B/G/N Mode] (B/G/N モード): 802.11b、g、または n モードを使用します。
		モード	ワイヤレス モード。  [アドホック]: すべてのネットワーク ノードに対して、アクセス ポイント経由のルーティングなしで直接行われる、ワイヤレスのピアツーピア接続。  [Infrastructure] (インフラストラクチャ): すべてのネットワーク ノード間のネットワーク トラフィックを受信および転送する、アクセス ポイント (ゲートウェイ、ブリッジ、ベース ステーション) へのワイヤレス接続。
		SSID	プリント サーバーが接続するネットワークの名前 (Service Set Identifier)。
		認証	プリント サーバーの暗号化レベル。  [No Security] (セキュリティなし): ネットワークから EAP 認証を要求されない限り、ネットワーク アクセスの際にデバイスの身元の証明は必要ありません。  [WEP]: ネットワーク上の各デバイスで、ネットワークへアクセスする際に必要な共有秘密 WEP キーが設定されています。  [WPA-PSK]: 仮共有キーを使用する Wi-Fi で保護されたアクセスです。



表 A-1 グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー (続き)

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
	PSK の設定	Pass-Phrase	<p>認証方法として [WPA-PSK] が選択されている場合に 表示されます。</p> <p>ネットワークで WPA-PSK 認証用の仮共有キーを生成するときに [パスフレーズ] を使用します。パスフレーズは 8 ~ 63 文字の ASCII 文字 (16 進数では 21 ~ 7E の範囲) でなければなりません (0-9、a-z、A-Z の文字、および特殊文字の !、@、#、\$、%、^、&amp;、(、)、_、+、=、-、{、}、[、]、\、/、"、&lt;、&gt;、?、"、'、~)。</p>
	Configure Keys (キーの設定)	Transmit Key (キーの送信)	[WEP] が選択されている場合に表示されます。
		Entry Method (エン트리方法)	<p>WEP キー エントリのフォーマット。</p> <p>[自動]: 有効な WEP キーを自動的に生成します。</p> <p>[英数字]: 英数字の ASCII 文字 (0-9、a-z、A-Z) です。40/64 ビット暗号化の場合は、5 文字入力します。104/128 ビット暗号化の場合は、13 文字入力します。ASCII のエン 트리では大文字と小文字が区別されます。</p> <p>[HEX]: 16 進数 (0-9、a-f、A-F) です。40/64 ビット暗号化の場合は、10 桁の 16 進数を入力します。104/128 ビット暗号化の場合は、26 桁の 16 進数を入力します。HEX のエン 트리では大文字と小文字が区別されません。</p>
		キー (1 ~ 4)	<p>プリント サーバーは、4 つのキー位置 (キー 1、2、3、4) を使用して最大 4 つの WEP キーを格納できます。WEP キーを入力するには、キー ポジションと、その後に暗号化キーの値を指定します。</p>
		Reset 802.11 (リセット 802.11)	ワイヤレス 802.11 設定をデフォルト値 ([はい] または [いいえ]) にリセットします。
TCP/IP	有効		<p>[オフ] (オフ): TCP/IP プロトコルの無効化。</p> <p>[オン] (オン) (デフォルト): TCP/IP プロトコルの有効化。</p>
	ホスト名		<p>デバイスの識別に使用する最大 32 文字の半角英数字。この名前は HP Jetdirect 構成ページに表示されます。デフォルトのホスト名は NPIxxxxxx です。ここで xxxxxx は、LAN ハードウェア (MAC) アドレスの最後の 6 桁です。</p>

表 A-1 グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー (続き)

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
	IPv4 設定	設定方法	<p>HP Jetdirect プリント サーバー上で TCP/IPv4 パラメータを設定する方法を指定します。</p> <p>[Bootp] (ブートストラップ プロトコル): BootP (ブートストラップ プロトコル) サーバーの自動設定用の BootP を使用します。</p> <p>[DHCP (DHCP)] (デフォルト): DHCPv4 サーバーの自動設定用の DHCP (ダイナミック ホスト設定プロトコル) を使用します。これを選択すると、DHCP リースが存在する場合は、DHCP リース オプションを設定するための [DHCP の解放] (DHCP リリース) および [DHCP の更新] (DHCP 更新) メニューが利用可能になります。</p> <p>[Auto IP] (自動 IP): 自動リンク-ローカル IPv4 アドレッシングを使用します。169.254.x.x という形式のアドレスが自動的に割り当てられます。</p> <p>[手動] (手動): [手動設定] (手動設定) メニューを使用して TCP/IPv4 パラメータを設定します。</p>
		DHCP の解放	<p>このメニューが表示されるのは、[設定方法] (設定方法) を [DHCP (DHCP)] に設定し、プリント サーバーの DHCP リースが存在する場合です。</p> <p>[いいえ] (いいえ) (デフォルト):現在の DHCP リースを保存します。</p> <p>[はい] (はい): 現在の DHCP リースとリースされた IP アドレスを解放します。</p>
		DHCP の更新	<p>このメニューが表示されるのは、[設定方法] (設定方法) を [DHCP (DHCP)] に設定し、プリント サーバーの DHCP リースが存在する場合です。</p> <p>[いいえ] (いいえ) (デフォルト):プリント サーバーによって DHCP リースの更新が要求されません。</p> <p>[はい] (はい): プリント サーバーによって現在の DHCP リースの更新が要求されます。</p>

表 A-1 グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー (続き)

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
		手動設定	<p>[[設定方法] (設定方法) を [手動] (手動) に設定している場合のみ使用可能) プリンタ コントロール パネルでパラメータを直接設定します。</p> <p>[IP アドレス]: プリンタの一意の IP アドレス (n.n.n.n)。</p> <p>[Subnet Mask (サブネット マスク)]: プリンタのサブネット マスク (n.n.n.n)。</p> <p>[[Syslog Server][Syslog サーバ]: syslog メッセージの受信と記録に使用される syslog サーバーの IP アドレス (n.n.n.n)。</p> <p>[デフォルト ゲートウェイ]: 他のネットワークとの通信に使用されるゲートウェイまたはルーターの IP アドレス (n.n.n.n)。</p> <p>[アイドル タイムアウト] (アイドル タイムアウト): アイドル状態の TCP プリント データ接続が切断されるまでの時間 (単位は秒。デフォルトは 270 秒です。0 を指定するとタイムアウトは無効になります)。</p>
		デフォルトの IP	<p>TCP/IP 再構成が強制的に行われた際 (BootP または DHCP を使用するように手動で構成した場合など) に、プリント サーバーがネットワークから IP アドレスを取得できなかった場合は、IP アドレスをデフォルト アドレスに指定します。</p> <p>[Auto IP] (自動 IP): 169.254.x.x という形式でリンクローカル IP アドレスが設定されます。</p> <p>[旧] (レガシー): 古い HP Jetdirect デバイスと同じアドレス 192.0.0.192 が設定されます。</p>
		プライマリ DNS	<p>プライマリ DNS サーバーの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。</p> <p><b>注記:</b> この項目が表示されるのは、内蔵 Web サーバーで設定された [設定 優先] 表で [手動] (手動) 構成が [DHCP (DHCP)] よりも優先されている場合のみです。</p>
		セカンダリ DNS	<p>セカンダリ DNS サーバーの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。</p> <p><b>注記:</b> この項目が表示されるのは、内蔵 Web サーバーで設定された [設定 優先] 表で [手動] (手動) 構成が [DHCP (DHCP)] よりも優先されている場合のみです。</p>
	IPv6 設定	有効	<p>この項目を使用して、プリント サーバーでの IPv6 の動作を有効または無効にします。</p> <p>[オフ] (オフ): IPv6 は無効です。</p> <p>[オン] (オン) (デフォルト): IPv6 は有効です。</p>

表 A-1 グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー (続き)

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
		アドレス	<p>この項目を使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。</p> <p>[<b>手動設定</b>] (手動設定): [<b>手動設定</b>] (手動設定) メニューを使用して、TCP/IPv6 アドレスを有効にして手動で設定します。</p> <p>[<b>有効</b>] (有効): この項目を選択し、[<b>オン</b>] (オン) を選択して手動設定を有効にするか、[<b>オフ</b>] (オフ) を選択して手動設定を無効にします。</p> <p>[<b>アドレス</b>] (アドレス): この項目を使用し、コロン付き 16 進数値で 32 桁の 16 進数 IPv6 ノード アドレスを入力します。</p>
		DHCPv6 ポリシー	<p>[<b>ルーターが指定されました</b>] (ルーター指定): プリント サーバーで使用されるステートフル自動設定方法が、ルーターによって決定されます。ルーターによって、プリント サーバーがアドレスまたは構成情報 (あるいは両方) を DHCPv6 サーバーから取得するかどうか指定されます。</p> <p>[<b>ルーターが使用できません</b>] (ルーター使用不可): ルーターが使用できない場合、プリント サーバーはステートフル構成を DHCPv6 サーバーから取得しようとしています。</p> <p>[<b>常時</b>] (通常): ルーターが使用できるかどうかに関係なく、プリント サーバーが常にステートフル構成を DHCPv6 サーバーから取得しようとしています。</p>
		プライマリ DNS	<p>この項目を使用して、プリント サーバーが使用するプライマリ DNS サーバーの IPv6 アドレスを指定します。</p> <p><b>注記:</b> この項目が表示されるのは、内蔵 Web サーバーで設定された [<b>Config Precedence</b>] 表で [<b>手動</b>] (手動) 構成が [<b>DHCP (DHCP)</b>] よりも優先されている場合のみです。</p>
		セカンダリ DNS	<p>この項目を使用して、プリント サーバーが使用するセカンダリ DNS サーバーの IPv6 アドレスを指定します。</p> <p><b>注記:</b> この項目が表示されるのは、内蔵 Web サーバーで設定された [<b>Config Precedence</b>] 表で [<b>手動</b>] (手動) 構成が [<b>DHCP (DHCP)</b>] よりも優先されている場合のみです。</p>

表 A-1 グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー (続き)

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
	プロキシ サーバー		<p>デバイスの内蔵アプリケーションで使用されるプロキシ サーバーを指定します。プロキシ サーバーは通常、ネットワーク クライアントでインターネット アクセスに使用されます。プロキシ サーバーでは Web ページがキャッシュされ、ある程度のインターネット セキュリティがクライアントに提供されます。</p> <p>プロキシ サーバーを指定するには、その IPv4 アドレスまたは完全修飾ドメイン名を入力します。名前は最大 255 オクテットです。</p> <p>一部のネットワークでは、独立系サービス プロバイダ (ISP) にプロキシ サーバー アドレスを問い合わせる必要があります。</p>
	プロキシ サーバーのポート		<p>プロキシ サーバーでクライアント サポートに使用されるポート番号を入力します。ポート番号により、ネットワークでのプロキシ動作に予約されているポートが識別されます。0 ~ 65535 の値にすることができます。</p>
IPX/SPX	有効		<p>[オフ] (オフ) (デフォルト): IPX/SPX プロトコルの無効化。</p> <p>[オン] (オン): IPX/SPX プロトコルの有効化。</p>
	Frame Type		<p>ネットワークのフレーム タイプ設定を選択します。</p> <p>[自動] (自動): フレーム タイプを最初に検出されたものに自動的に設定し、限定します。</p> <p>[EN_8023]、[EN_II]、[EN_8022]、および [EN_SNAP]: Ethernet ネットワークのフレーム タイプの選択肢。</p>
AppleTalk	有効		<p>[オフ] (自動) (デフォルト): AppleTalk プロトコルの無効化。</p> <p>[オン] (オン): AppleTalk プロトコルの有効化。</p>
DLC/LLC	有効		<p>[オフ] (自動) (デフォルト): DLC/LLC プロトコルの無効化。</p> <p>[オン] (オン): DLC/LLC プロトコルの有効化。</p>
セキュリティ	セキュリティ ページ印刷		<p>[はい] (はい): HP Jetdirect プリント サーバーの現在の IPsec セキュリティ設定を含むページを印刷します。</p> <p>[いいえ] (いいえ) (デフォルト): セキュリティ設定ページは印刷されません。</p>

表 A-1 グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー (続き)

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
安全な WEB			<p>設定管理のために、内蔵 Web サーバーが HTTPS (Secure HTTP) のみを使用する通信を受け入れるか、または HTTP と HTTPS の両方を使用する通信を受け入れるかを指定します。</p> <p>[HTTPS Required] (HTTPS 必須):セキュアな暗号化通信では、HTTPS アクセスだけを受け入れます。プリント サーバーはセキュアなサイトとして表示されます。</p> <p>[HTTP/HTTPS optional] (HTTPS オプション): HTTP または HTTPS のいずれかを使用するアクセスが許可されます。</p> <p><b>注記:</b> 工場出荷時のデフォルト設定はプリント サーバー モデルによって異なります。</p>
IPSEC または Firewall			<p><b>注記:</b> IPsec ステータスまたはファイアウォール ステータスの両方について [IPSEC] がメニューに表示されます。</p> <p>プリント サーバーの IPsec ステータスまたはファイアウォール ステータスを指定します。</p> <p>[維持] (保持): IPsec/ファイアウォール ステータスは現在の設定と同じになります。</p> <p>[無効] (無効): プリント サーバーでの IPsec/ファイアウォールの動作は無効になります。</p>
セキュリティのリセット			<p>プリント サーバーの現在のセキュリティ設定を保存するか、または工場出荷時の設定にリセットするかを指定します。</p> <p>[いいえ] (いいえ) (デフォルト):現在のセキュリティ設定を維持します。</p> <p>[はい] (はい): セキュリティ設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。</p>

表 A-1 グラフィカル コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー (続き)

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
リンク速度			<p>プリント サーバーのリンク速度と通信モードはネットワークと一致する必要があります。使用可能な設定は、デバイスおよびインストールされているプリント サーバーによって異なります。次のいずれかのリンク設定を選択します。</p> <p><b>注意:</b> リンク設定を変更すると、プリント サーバーとネットワーク デバイスのネットワーク通信が切断されることがあります。</p> <p><b>[自動]</b> (自動) (デフォルト): プrint サーバーは、自動ネゴシエーションを使用して、使用可能な最高のリンク速度と通信モードに自己設定します。自動ネゴシエーションが失敗すると、ハブ/スイッチ ポートの検出されたリンク速度に応じて [100TX HALF] (100Mbps、半二重) または [10TX HALF] (10Mbps、半二重) が設定されます (1000T、半二重の選択肢はサポートされていません)。</p> <p><b>[10T ハーフ]:</b> 10Mbps の半二重動作。</p> <p><b>[10T フル]:</b> 10Mbps の全二重動作。</p> <p><b>[100TX ハーフ]:</b> 100Mbps の半二重動作。</p> <p><b>[100TX フル]:</b> 100Mbps の全二重動作。</p> <p><b>[100TX 自動]:</b> (100Mbps、自動): 自動ネゴシエーションの最大リンク速度を 100Mbps に制限します。</p> <p><b>[1000TX フル]:</b> 1000Mbps の全二重動作。</p>
[Print Protocols](プロトコル設定の印刷)			<p>この項目を使用して、次のプロトコルの構成を示すページを印刷します。プロトコルは、IPX/SPX、Novell NetWare、AppleTalk、および DLC/LLC です。</p>

## クラシック コントロール パネルの HP Jetdirect メニュー

通常、クラシック コントロール パネルには 1 行に 16 文字ずつ、計 2 行が表示されます。HP Jetdirect 設定を表示および選択するには、デバイスのキーを使用する必要があります。通常、アスタリスク (\*) は選択した値を示すために使用されます。

図 A-2 クラシック コントロール パネルの例



表 A-2 クラシック コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー

メニュー項目	説明
CFG NETWORK (ネットワークの設定)	HP Jetdirect メニューにアクセスするかどうかを選択します。 [NO] (いいえ) (デフォルト): HP Jetdirect メニューを無視します。 [YES] (はい): HP Jetdirect メニューにアクセスします。メニューにアクセスするには、そのつど [YES*] (はい) に変更する必要があります。
TCP/IP	プロトコル スタックが有効か無効かを確認します。
IPX/SPX	[ON] (オン):プロトコルが有効です。
DLC/LLC	[OFF] (オフ):プロトコルが無効です。
ATALK	<b>注記:</b> 工場出荷時のデフォルト設定はオフです。
CFG TCP/IP (TCP/IP の設定)	TCP/IP メニューにアクセスし、TCP/IP プロトコル パラメータを設定するかどうかを選択します。 [NO] (いいえ) (デフォルト): TCP/IP メニュー項目を無視します。 [YES] (はい): TCP/IP メニュー項目にアクセスします。 <ul style="list-style-type: none"><li>[BOOTP=YES*] にすると、BootP サーバーでの IPv4 設定が有効になります。</li><li>[DHCP=YES*] にすると、DHCP サーバーでの IPv4 設定が有効になります。 [DHCP=YES*] にし、プリント サーバーが DHCP リースを取得できた場合は、次の DHCP 設定を構成することができます。<ul style="list-style-type: none"><li>[RELEASE]: 現在の DHCP リースを解放するには [YES] (はい) を選択し、保存するには [NO] (いいえ) を選択します。</li><li>[RENEW]: 現在の DHCP リースを更新するには [YES] (はい) を選択し、更新しない場合は [NO] (いいえ) を選択します。</li></ul></li><li>[AUTO IP=YES*] にすると、169.254.x.x という形式でリンク-ローカル IPv4 アドレスが自動的に割り当てられます。</li></ul>



表 A-2 クラシック コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー (続き)

メニュー項目	説明
	<p>[BOOTP=NO*]、[DHCP=NO*]、および [AUTO IP=NO*] を指定すると、コントロール パネルで次の TCP/IPv4 パラメータを手動で設定できます。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ IPv4 アドレスの各バイト (IP)</li> <li>◦ サブネット マスク (SM)</li> <li>◦ シスログ サーバー (LG)</li> <li>◦ デフォルト ゲートウェイ (GW)</li> <li>◦ アイドル タイムアウト期間 (デフォルトは 270 秒。0 を指定すると、タイムアウトは無効)</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [CFG DNS 1=YES*] を指定すると、プライマリ DNS サーバーの IPv4 アドレスを 1 バイトずつ指定できます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [CFG DNS 2=YES*] を指定すると、セカンダリ DNS サーバーの IPv4 アドレスを 1 バイトずつ指定できます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [IPV6 = YES*] を指定すると、プリント サーバーでの IPv6 の動作が有効になります。[NO] (いいえ) を選択すると IPv6 の動作は無効になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [POLICY] (ポリシー) =&lt;オプション&gt; を使用すると、プリント サーバーに対して次のいずれかの IPv6 アドレッシング ポリシーを選択できます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ [RTR_AV] (デフォルト): プリント サーバーで使用されるステートフル自動設定方法が、ルーターによって決定されます。ルーターによって、プリント サーバーがアドレスまたは構成情報 (あるいは両方) を DHCPv6 サーバーから取得するかどうか指定されます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ [RTR_UN]: ルーターが使用できない場合、プリント サーバーはステートフル構成を DHCPv6 サーバーから取得しようとします。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ [ALWAYS] (通常): ルーターが使用できるかどうかに関係なく、プリント サーバーが常にステートフル構成を DHCPv6 サーバーから取得しようとします。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● [MANUAL] (手動) =&lt;オプション&gt; によって、プリント サーバーで検出される手動設定の IPv6 アドレスの動作を指定します。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ [KEEP] (保持): (デフォルト) 設定すると、アドレスをアクティブな状態に維持します。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ [DISABLE] (無効): 設定すると、アドレスをアクティブでない状態に維持します。</li> </ul>
	<p>HP Jetdirect 構成ページを印刷し、設定を確認します。ただし、プリント サーバーは、選択したパラメータを正常な動作ができる値で上書きする場合がありますので注意してください。</p>

表 A-2 クラシック コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー (続き)

メニュー項目	説明
CFG IPX/SPX (IPX/SPX の設定)	<p>IPX/SPX メニューにアクセスし、IPX/SPX プロトコル パラメータを設定するかどうかを選択します。</p> <p>[NO] (いいえ) (デフォルト): IPX/SPX メニュー項目を無視します。</p> <p>[YES] (はい): IPX/SPX メニュー項目にアクセスします。</p> <p>IPX/SPX メニューでは、ネットワークで使用される [Frame Type] パラメータを指定できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• [AUTO] (自動) (デフォルト) フレーム タイプを最初に検出されたものに自動的に設定し、限定します。</li> <li>• Ethernet カードの場合、フレーム タイプの選択肢には EN_8023、EN_II、EN_8022、EN_SNAP があります。</li> </ul>
WEB	<p>設定管理のために、内蔵 Web サーバーが HTTPS (Secure HTTP) のみを使用する通信を受け入れるか、または HTTP と HTTPS の両方を使用する通信を受け入れるかを指定します。</p> <p>[HTTPS]: セキュアな暗号化通信では、HTTPS アクセスだけを受け入れます。プリント サーバーはセキュアなサイトとして表示されます。</p> <p>[HTTP/HTTPS]: HTTP または HTTPS のいずれかを使用するアクセスが許可されます。</p>
SECURITY (セキュリティ)	<p>プリント サーバーの現在のセキュリティ設定を保存するか、または工場出荷時の設定にリセットするかを指定します。</p> <p>[KEEP] (保持) (デフォルト):現在のセキュリティ設定を維持します。</p> <p>[RESET] (リセット):セキュリティ設定を工場出荷時の設定にリセットします。</p>
IPSEC または Firewall	<p><b>注記:</b> IPsec ステータスまたはファイアウォール ステータスの両方について [IPSEC] がメニューに表示されません。</p> <p>プリント サーバーの IPsec/ファイアウォールの状態を指定します。</p> <p>[KEEP] (保持) (デフォルト): IPsec/ファイアウォールの動作は、プリント サーバーの現在の設定が維持されます。</p> <p>[DISABLE] (無効): IPsec/ファイアウォールがプリント サーバーで無効になります。</p>
PRINT (印刷)	<p>選択した項目の構成ページを印刷します。</p> <p>[PROTOCOLS] (プロトコル): この項目を使用して、次のプロトコルの構成を含むページを印刷します。プロトコルは、IPX/SPX、Novell NetWare、AppleTalk、および DLC/LLC です。</p> <p>[SECURITY] (セキュリティ): この項目を使用して、HP Jetdirect プリント サーバーの現在のセキュリティ設定を含むページを印刷します。</p>

表 A-2 クラシック コントロール パネルの HP Jetdirect EIO メニュー (続き)

メニュー項目	説明
CFG LINK (リンクの設定)	<p>HP Jetdirect プリント サーバーのネットワーク リンクを手動で設定するかどうかを選択します。</p> <p>[NO] (いいえ) (デフォルト):リンク設定メニュー項目を無視します。</p> <p>[YES] (はい):リンク設定メニュー項目にアクセスします。</p> <hr/> <p>プリント サーバーのリンク速度と通信モードはネットワークと一致する必要があります。可能な設定はプリント サーバー モデルによって異なります。次のいずれかのリンク設定を選択できます。</p> <p><b>注意:</b> リンク設定を変更すると、プリント サーバーとネットワーク デバイスのネットワーク通信が切断されることがあります。</p> <p>[AUTO] (自動) (デフォルト): プリント サーバーは、自動ネゴシエーションを使用して、使用可能な最高のリンク速度と通信モードに自己設定します。自動ネゴシエーションが失敗すると、ハブスイッチ ポートの検出されたリンク速度に応じて [100TX HALF] (100Mbps、半二重) または [10TX HALF] (10Mbps、半二重) が設定されます (1000T、半二重の選択肢はサポートされていません)。</p> <p>[10T HALF]: 10Mbps の半二重動作</p> <p>[10T FULL]: 10Mbps の全二重動作</p> <p>[100TX HALF]: 100Mbps の半二重動作</p> <p>[100TX FULL]: 100Mbps の全二重動作</p> <p>[100TX AUTO] (100Mbps、自動): 自動ネゴシエーションの最大リンク速度を 100Mbps に制限します。</p> <p>[1000 FULL]: 1000Mbps の全二重動作</p>



---

## B ソリューションの要約

- [HP サポート ソフトウェア](#)
- [組み込みサービス](#)
- [サポートされているネットワーク プロトコル](#)

### HP サポート ソフトウェア

表 B-1 HP サポート ソフトウェア

- 
- HP Web Jetadmin ソフトウェア (TCP/IP および IPX ネットワーク)
  - HP 内蔵 Web サーバー
  - HP ネットワーク印刷セットアップ ソフトウェア
    - HP LaserJet Utility for Macintosh (Mac OS)
- 

### 組み込みサービス

HP Jetdirect プリント サーバーに組み込まれている主なサービスを次に示します。最新の機能やサービスについては、<http://www.hp.com/go/jetdirect> をご覧ください。

表 B-2 組み込みサービス

- 
- 設定と管理
    - BootP/DHCP (IPv4 のみ)
    - DHCPv6
    - TFTP (IPv4 のみ)
    - Web プロキシ (自動/手動 cURL)
    - LLMNR
    - Telnet (IPv4 のみ)
    - SNMP (v1、v2c、v3) エージェント
    - Bonjour (Mac OS X 用)
-

**表 B-2 組み込みサービス**

---

- FTP (File Transfer Protocol)
  - WS Discovery (Microsoft Web Services)
  - 内蔵 Web サーバー、HTTP (TCP ポート 80)
  - 内蔵 Web サーバー、HTTPS (TCP ポート 443)
  - IP Security (IPsec)
  - 印刷
    - Raw IP 印刷 (HP 独自の TCP ポート 9100、9101、9102)
    - LPD 印刷 (TCP ポート 515)
    - IPP 印刷 (TCP ポート 631)
    - FTP 印刷 (TCP ポート 20、21)
    - WS Print (Microsoft Web Services)
  - セキュリティ
    - SNMP v3
    - SSL/TLS
    - 802.1X 認証: WEP、WPA、WPA2、LEAP、PEAP、および EAP-TLS
    - ファイアウォール
  - サポートされている Web ブラウザ (HP 内蔵 Web サーバー用)
    - Microsoft Internet Explorer 6.x 以降
    - Firefox 2.x 以降
    - Opera 9.0 以降
    - Safari 2.0 以降
- 

## サポートされているネットワーク プロトコル

サポートされているネットワーク プロトコルと、それらのプロトコルを使用する一般的なネットワーク印刷環境を次に示します。

**表 B-3 サポートされているネットワーク プロトコル**

サポートされているネットワーク プロトコル	一般的なネットワーク印刷環境 <sup>1</sup>
TCP/IPv4	<p>(ダイレクト モード印刷) Microsoft Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット)、Vista (64 ビット)、Server 2003 (32 ビットおよび 64 ビット)、および Server 2008 (32 ビットおよび 64 ビット)</p> <p>Microsoft Terminal Server および Citrix MetaFrame 環境<sup>2</sup></p> <p>Novell NetWare<sup>2</sup> 5、6.x</p> <p>次のシステムを含む UNIX および Linux : Hewlett-Packard HP-UX、Sun Microsystems Solaris (SPARCsystems のみ)、IBM AIX<sup>2</sup>、HP MPE-iX<sup>2</sup>、RedHat Linux<sup>2</sup>、SuSE Linux<sup>2</sup></p> <p>LPR/LPD (ライン プリンタ デーモン、RFC 1179 準拠) システム<sup>2</sup></p> <p>IPP (インターネット プリント プロトコル)</p> <p>FTP (ファイル転送プロトコル) 印刷</p>
TCP/IPv6	<p>Microsoft Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット)、Vista (64 ビット)、Server 2003 (32 ビットおよび 64 ビット)、および Server 2008 (32 ビットおよび 64 ビット)、ダイレクト モード ポート 9100 印刷。(システムで HP IPv6/IPv4 ポート監視ソフトウェアが実行していることが必要)</p> <p>IPv6 クライアント サポートのある LPR/LPD (ライン プリンタ デーモン、RFC 1179 準拠) システム</p> <p>IPv6 クライアント サポートのある IPP (インターネット プリント プロトコル) システム</p> <p>FTP (ファイル転送プロトコル) 印刷</p>
IPX/SPX および互換プロトコル	<p>Novell NetWare<sup>2</sup></p> <p>Microsoft Windows XP (32 ビットのみ) ダイレクト モード印刷</p>
AppleTalk (EtherTalk のみ)	Apple Mac OS
DLC/LLC	DLC/LLC プロトコルは、サポートを必要とするレガシー システムのために提供されています。 <sup>2</sup>

<sup>1</sup> その他のネットワーク システムおよびバージョンについては、現在の HP Jetdirect 製品データ シートを参照してください。他のネットワーク環境での動作については、システム ベンダーまたは HP 正規代理店にお問い合わせください。

<sup>2</sup> ソフトウェア、マニュアル、およびサポートについては、ネットワーク システム ベンダーにお問い合わせください。





## C 仕様

- [ネットワーク](#)
- [電気的特性](#)
- [環境](#)
- [安全性、EMC、およびアコースティック コンプライアンス](#)

### ネットワーク

---

HP J8025A (640n)	Ethernet IEEE 802.3 10Base-T、Fast Ethernet IEEE 802.3u 100Base-TX、および Gigabit Ethernet 802.3ab 1000Base-T 用の RJ-45 コネクタ
------------------	---

---

### 電気的特性

電源はデバイスの EIO スロットから供給されます。

---

1.25 A 最大 @ 3.3 V 定格

---

### 環境

---

	動作時	非動作時
温度	0 ~ 55° C (32 ~ 131° F)	-40 ~ 70° C (-40 ~ 158° F)
相対湿度 (結露なし)	15 ~ 95%、40° C (104° F)	15 ~ 95%、65° C (149° F)
最高高度	4.6 km (15,000 フィート)	4.6 km (15,000 フィート)

---

## 安全性、EMC、およびアコースティック コンプライアンス

安全性、EMC、およびアコースティック コンプライアンスについては、本 HP 製品の適合宣言を参照してください。

---

## D 規制に関する規定


### FCC 規定

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

---

 **注記:** For further information, contact:

Manager of Corporate Product Regulations Hewlett-Packard Company, 3000 Hanover Street,  
Palo Alto, California 94304

(650) 857-1501

変更 (Part 15.21)

---

FCC は、HP によって明示的に承認されていない本装置に対するあらゆる変更または修正により、ユーザーの装置を操作する権限が無効化される可能性があることについて、ユーザーが通知を受けることを規定します。

本装置は FCC 規定の Part 15 に準拠しています。動作は、次の 2 つの条件を前提とします。(1) 本デバイスによって有害な干渉が発生することはありません。(2) 本デバイスは予期しない動作の原因となる干渉も含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。

## 規制を識別するモデル番号

規制を識別するため、この製品には規制モデル番号が割り当てられています。お使いの製品の規制のモデル番号については、HP の適合宣言を参照してください。

### カナダ

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

### VCCI (日本)

クラス B

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。  
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

### RRL 規定 (韓国)

クラス B

B급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.
-----------------------	--

## 環境製品スチュワードシップ プログラム

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。この製品は、リサイクルを考慮して設計されています。適切な機能と信頼性を確保しながらも、材料の種類を最小限に抑えています。異なる材料を容易に分離できるよう設計されています。留め具などの接合部は、容易に見つけてアクセスし、一般的な道具を使用して取り外すことができます。優先度の高い部品に簡単にアクセスできるよう設計されているため、効率的に分解および修理できます。

詳細については、HP の環境に対する取り組みに関する Web サイト ([www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html)) をご覧ください。

ここでは、次のトピックについて説明します。

- [EU \(欧州連合\) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄](#)
- [ウクライナの RoHS](#)
- [トルコの RoHS](#)
- [中国の RoHS](#)

# EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄



English	<p><b>Disposal of Waste Equipment by Users in Private Households in the European Union</b>                  This symbol on the product or on its packaging indicates that this product must not be disposed of with your other household waste. Instead, it is your responsibility to dispose of your waste equipment by handing it over to a designated collection point for the recycling of waste electrical and electronic equipment. The separate collection and recycling of your waste equipment at the time of disposal will help to conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.</p>
Français	<p><b>Évacuation des équipements usagés par les utilisateurs dans les foyers privés au sein de l'Union européenne</b>                  La présence de ce symbole sur le produit ou sur son emballage indique que vous ne pouvez pas vous débarrasser de ce produit de la même façon que vos déchets courants. Au contraire, vous êtes responsable de l'évacuation de vos équipements usagés et à cet effet, vous êtes tenu de les remettre à un point de collecte agréé pour le recyclage des équipements électriques et électroniques usagés. Le tri, l'évacuation et le recyclage séparés de vos équipements usagés permettent de préserver les ressources naturelles et de s'assurer que ces équipements sont recyclés dans le respect de la santé humaine et de l'environnement. Pour plus d'informations sur les lieux de collecte des équipements usagés, veuillez contacter votre mairie, votre service de traitement des déchets ménagers ou le magasin où vous avez acheté le produit.</p>
Deutsch	<p><b>Entsorgung von Elektrogeräten durch Benutzer in privaten Haushalten in der EU</b>                  Dieses Symbol auf dem Produkt oder dessen Verpackung gibt an, dass das Produkt nicht zusammen mit dem Restmüll entsorgt werden darf. Es obliegt daher Ihrer Verantwortung, das Gerät an einer entsprechenden Stelle für die Entsorgung oder Wiederverwertung von Elektrogeräten aller Art abzugeben (z. B. ein Wertstoffhof). Die separate Sammlung und das Recycling Ihrer alten Elektrogeräte zum Zeitpunkt ihrer Entsorgung trägt zum Schutz der Umwelt bei und gewährleistet, dass sie auf eine Art und Weise recycelt werden, die keine Gefährdung für die Gesundheit des Menschen und der Umwelt darstellt. Weitere Informationen darüber, wo Sie alte Elektrogeräte zum Recyceln abgeben können, erhalten Sie bei den örtlichen Behörden, Wertstoffhöfen oder dort, wo Sie das Gerät erworben haben.</p>
Italiano	<p><b>Smaltimento delle apparecchiature elettriche ed elettroniche a fine vita nell'Unione Europea</b>                  Questo simbolo, riportato sull'apparecchiatura o sulla confezione, indica che il prodotto alla fine della propria vita utile deve essere smaltito separatamente dagli altri rifiuti domestici. L'utente dovrà quindi portare l'apparecchiatura giunta a fine vita agli appositi centri di raccolta differenziata per rifiuti elettrici ed elettronici. L'adeguata raccolta differenziata e il successivo riciclo contribuiscono a evitare possibili effetti negativi sull'ambiente e sulla salute e favoriscono la conservazione delle risorse naturali. Per ulteriori informazioni sui punti di raccolta delle apparecchiature a fine vita, contattare il proprio comune di residenza, il servizio di smaltimento dei rifiuti locale o il negozio presso il quale è stato acquistato il prodotto.</p>
Español	<p><b>Eliminación de residuos de aparatos eléctricos y electrónicos por parte de usuarios domésticos en la Unión Europea</b>                  Este símbolo en el producto o en el embalaje indica que no se puede desechar el producto junto con los residuos domésticos. Por el contrario, si debe eliminar este tipo de residuo, es responsabilidad del usuario entregarlo en un punto de recolección designado de reciclado de aparatos electrónicos y eléctricos. El reciclaje y la recolección por separado de estos residuos en el momento de la eliminación ayudará a preservar recursos naturales y a garantizar que el reciclaje proteja la salud y el medio ambiente. Si desea información adicional sobre los lugares donde puede dejar estos residuos para su reciclado, póngase en contacto con las autoridades locales de su ciudad, con el servicio de gestión de residuos domésticos o con la tienda donde adquirió el producto.</p>
Български	<p><b>Изхвърляне на отпадъчни уреди от потребители на домакинства в Европейския съюз</b>                  Този символ на продукта или на опаковката му означава, че продуктът не трябва да се изхвърля заедно с другите битови отпадъци. Напротив, вашата отговорност е да изхвърлите отпадъчното оборудване до определено място за рециклиране на електрическо и електронно оборудване. Разделното събиране и рециклиране на отпадъчно оборудване в момента на изхвърлянето му помага да се съхранят природните ресурси и да се гарантира, че то ще бъде рециклирано по начин, който предпазва човешкото здраве и околната среда. За допълнителна информация относно местата за предаване на отпадъчното оборудване за рециклиране се свържете с общинската служба, службата за събиране на битовите отпадъци или магазина, откъдето сте закупили уреда.</p>
Česky	<p><b>Likvidace vysloužilého zařízení uživateli v domácnosti v zemích EU</b>                  Tato značka na produktu nebo na jeho obalu označuje, že tento produkt nesmí být likvidován prostým vyhozením do běžného domovního odpadu. Odpovídáte za to, že vysloužilé zařízení bude předáno k likvidaci do stanovených sběrných míst určených k recyklaci vysloužilých elektrických a elektronických zařízení. Likvidace vysloužilého zařízení samostatným sběrem a recyklací napomáhá zachování přírodních zdrojů a zajišťuje, že recyklace proběhne způsobem chránícím lidské zdraví a životní prostředí. Další informace o tom, kam můžete vysloužilé zařízení předat k recyklaci, můžete získat od úřadů místní samosprávy, od společnosti provádějící svoz a likvidaci domovního odpadu nebo v obchodě, kde jste produkt zakoupili.</p>
Dansk	<p><b>Bortskaffelse af affaldsudystr for brugere i private husholdninger i EU</b>                  Dette symbol på produktet eller på dets emballage indikerer, at produktet ikke må bortskaffes sammen med andet husholdningsaffald. I stedet er det dit ansvar at bortskaffe affaldsudystr ved at aflevere det på dertil beregnede indsamlingssteder med henblik på genbrug af elektrisk og elektronisk affaldsudystr. Den separate indsamling og genbrug af dit affaldsudystr på tidspunktet for bortskaffelse er med til at bevare naturlige ressourcer og sikre, at genbrug finder sted på en måde, der beskytter menneskers helbred samt miljøet. Hvis du vil vide mere om, hvor du kan aflevere dit affaldsudystr til genbrug, kan du kontakte kommunen, det lokale renovationsvæsen eller den forretning, hvor du købte produktet.</p>
Nederlands	<p><b>Afvoer van afgedankte apparatuur door gebruikers in particuliere huishoudens in de Europese Unie</b>                  Dit symbool op het product of de verpakking geeft aan dat dit product niet mag worden afgevoerd met het huishoudelijk afval. Het is uw verantwoordelijkheid uw afgedankte apparatuur af te leveren op een aangegeven inzamelpunt voor de verwerking van afgedankte elektrische en elektronische apparatuur. De gescheiden inzameling en verwerking van uw afgedankte apparatuur draagt bij tot het sparen van natuurlijke bronnen en tot het hergebruik van materiaal op een wijze die de volksgezondheid en het milieu beschermt. Voor meer informatie over waar u uw afgedankte apparatuur kunt inleveren voor recycling kunt u contact opnemen met het gemeentehuis in uw woonplaats, de reinigingsdienst of de winkel waar u het product hebt aangeschaft.</p>

© 2008 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.



5851-3643



Printed on at least 50% total recycled fiber with at least 10% post-consumer paper



Imprimé sur un papier composé d'au moins 50 % de fibres recyclées et 10 % de papier post-consommation

Printed in the US  
 Imprimé aux Etats-Unis  
 Stampato negli Stati Uniti  
 美国印刷

Eesti	<b>Erasmajapidamistes kasutusel kõrvaldatavate seadmete käitlemine Euroopa Liidus</b> Kui tootel või toote pakendil on see sümbol, ei tohi seda toodet visata olmejäätmete hulka. Teie kohus on vial tarbetuks muutunud seade selleks ettenähtud elektril- ja elektroonikaseadmete utiliseerimiskohita. Utiliseeritavate seadmete oraldi kogumine ja käitlemine aitab säästa loodusvarasid ning tagada, et käitlemine toimub inimeste tervisele ja keskkonnale ohutult. Lisateavot selle kohta, kuidu saate utiliseeritava seadme käitlemiseks viia, saate küsida kohalikest omavalitsusest, olmejäätmete utiliseerimispunkti või kauplusest, kust te seadme ostsite.
Suomi	<b>Hävittävien laitteiden käsittely kotitalouksissa Euroopan unionin alueella</b> Tämä tuoteesta tai sen pakkausksessa oleva merkintä osoittaa, että tuotetta ei saa hävittää talousjätteiden mukana. Käyttäjän velvollisuus on huolehtia siitä, että hävitettävä laite toimitetaan sähkö- ja elektroniikkalaiteromun keräyskeskukseen. Hävitettävien laitteiden erillinen keräys ja kierrätys säästää luonnonvaroja. Näin toimimalla varmistetaan myös, että kierrätys tapahtuu tavalla, joka suojelee ihmisten tervyyttä ja ympäristöä. Saat tarvittaessa lisätietoja jätteiden kierrätyspaikoista paikallisilta viranomaisilta, jätteyhdistä tai tuotteen jälleenmyyjältä.
Ελληνικά	<b>Απόρριψη άχρηστων συσκευών στην Ευρωπαϊκή Ένωση</b> Το παρόν σύμβολο στον εξοπλισμό ή στη συσκευασία υποδεικνύει ότι το προϊόν αυτό δεν πρέπει να πεταχτεί μαζί με άλλα οικιακά απορριμματα. Αντίθετα, ειδική σας είναι να απορριψετε τις άχρηστες συσκευές σε μια καθορισμένη μονάδα συλλογής απορριμμάτων για την ανακύκλωση άχρηστων ηλεκτρικού και ηλεκτρονικού εξοπλισμού. Η χωριστή συλλογή και ανακύκλωση των άχρηστων συσκευών θα συμβάλει στη διατήρηση των φυσικών πόρων και τη διασφάλιση ότι θα ανακυκλωθούν με τρόπο ώστε να προστατευτεί η υγεία των ανθρώπων και το περιβάλλον. Για περισσότερες πληροφορίες σχετικά με το που μπορείτε να απορριψετε τις άχρηστες συσκευές για ανακύκλωση, επικοινωνήστε με τις κατά τόπους αρμόδιες αρχές ή το κατάστημα από το οποίο αγοράσατε το προϊόν.
Magyar	<b>A hulladékok anyagok kezelése a magánháztartásokban az Európai Unióban</b> Ez a szimbólum, amely a terméken vagy annak csomagolásán van feltüntetve, azt jelzi, hogy a termék nem kezelhető együtt az egyéb háztartási hulladékokkal. Az Ön feladata, hogy a készülék hulladékhányagait eljuttassa olyan kijelölt gyűjtőhelyre, amely az elektronikus hulladékhanyagok és az elektronikus berendezések újrahasznosításával foglalkozik. A hulladékok anyagok elkülönített gyűjtése és újrahasznosítása hozzájárul a természeti erőforrások megőrzéséhez, egyúttal azt is biztosítja, hogy a hulladék újrahasznosítása az egészségre és a környezetre nem ártalmas módon történik. Ha tájékoztatást szeretne kapni azokról a helyekről, ahol leadhatja újrahasznosításra a hulladékhanyagokat, forduljon a helyi önkormányzathoz, a háztartási hulladék begyűjtésével foglalkozó vállalatához vagy a termék forgalmazójához.
Latviski	<b>Lietotāju atbrīvošanās no nederīgām ierīcēm Eiropas Savienības privātajās mājāsaimniecībās</b> Šis simbols uz ierīces vai tās iepakojuma norāda, ka šo ierīci nedrīkst izmest kopā ar pārējiem mājāsaimniecības atkritumiem. Jūs esat atbildīgs par atbrīvošanos no nederīgās ierīces, no nodotot norādītajā savākšanas vietā, lai tiktu veikta nederīgā elektriskā un elektroniskā aprīkojuma atbrīvošana pārstrādē. Speciāla nederīgās ierīces savākšana un atbrīvošana jānodrošina pārstrādē, kas neapdraud dabas resursus un nodrošina tādu atbrīvošanu, kas sargā cilvēku veselību un apkārtni vidi. Lai iegūtu papildu informāciju par to, kur atbrīvojam pārstrādē vai nogādāt nederīgo ierīci, lūdz, sazināties ar vietējo pašvaldību, mājāsaimniecības atkritumu savākšanas dienestu vai veikalu, kurā iegādājāties šo ierīci.
Lietuviškai	<b>Europos Sąjungos vartotojų ir privačių namų ūki atliekamos įrangos išmetimas</b> Es šis simbolis ant produkto arba jo pakuotės nurodo, kad produktas negali būti išmestas kartu su kitomis namų ūkio atliekomis. Jūs privalote išmesti savo atliekamas įrangą atitinkamai į atliekamos elektronikos ir elektros įrangos perdavimo punktus. Jei atliekama įranga bus atskirai surinkama ir perdirbama, bus išsaugomi natūralūs ištekčiai ir užtikrinama, kad įranga yra perdirbi žmogaus sveikatai ir gamtą tausojančiu būdu. Dėl informacijos apie tai, kur galite išmesti atliekama atkrituri skirtą įrangą, kreipkitės į atitinkamą vietos tarnybą, namų ūkio atliekų išvežimo tarnybą arba į parduotuvę, kurioje pirkoite produktą.
Polski	<b>Utilizacja zużytego sprzętu przez użytkowników domowych w Unii Europejskiej</b> Symbol ten umieszczony na produkcie lub opakowaniu oznacza, że tego produktu nie należy wyrzucać razem z innymi odpadami domowymi. Użytkownik jest odpowiedzialny za dostarczenie zużytego sprzętu do wyznaczonego punktu zbierania zużytych urządzeń elektrycznych i elektronicznych. Zbieranie osobno i recykling tego typu odpadów przyczyniają się do ochrony zasobów naturalnych i są bezpieczne dla zdrowia i środowiska naturalnego. Dalsze informacje na temat sposobu utylizacji zużytych urządzeń można uzyskać u odpowiednich władz lokalnych, w przedsiębiorstwie zajmującym się usuwaniem odpadów lub w miejscu zakupu produktu.
Português	<b>Descarte de equipamentos por usuários em residências da União Europeia</b> Este símbolo no produto ou na embalagem indica que o produto não pode ser descartado junto com o lixo doméstico. No entanto, é sua responsabilidade levar os equipamentos a serem descartados a um ponto de coleta designado para a reciclagem de equipamentos eletro-eletrônicos. A coleta separada e a reciclagem dos equipamentos no momento do descarte ajudam na conservação dos recursos naturais e garantem que os equipamentos serão reciclados de forma a proteger a saúde das pessoas e o meio ambiente. Para obter mais informações sobre onde descartar equipamentos para reciclagem, entre em contato com o escritório local de sua cidade, o serviço de limpeza pública de seu bairro ou a loja em que adquiriu o produto.
Română	<b>Scoterea din uz a echipamentelor uzate de către utilizatorii persoane fizice din Uniunea Europeană</b> Prezența acestui simbol pe produs sau pe ambalajul acestuia indică faptul că nu poate fi aruncat împreună cu gunoiul menajer. În schimb, este răspunderea dvs. să scoateți din uz echipamentul uzat predându-l la punctul de colectare indicat pentru reciclarea echipamentelor electrice și electronice uzate. Colectarea și reciclarea separată a echipamentelor uzate la scoaterea din folosință ajută la conservarea resurselor naturale și asigură reciclarea acestora într-un mod care protejează sănătatea oamenilor și mediul înconjurător. Pentru informații suplimentare despre locațiile în care puteți preda echipamentele uzate pentru reciclare, contactați primăria locală, serviciul de salubritate care deserveste gospodăria dvs. sau magazinul de la care ați cumpărat produsul.
Slovenščina	<b>Postup uporabnikov v krajinih Evropske unije pri vyhadzovaní zariadenia v domácom používaní do odpadu</b> Tento symbol na produkte alebo na jeho obale znamená, že nesmie byť vyhodený s inými komunálnymi odpadmi. Namiesto toho máte povinnosť odovzdať toto zariadenie na zberom mieste, kde sa zabezpečuje recyklácia elektrických a elektronických zariadení. Separovaný zber a recyklácia zariadenia určeného na odpad pomôže chrániť prírodné zdroje a zabezpečí taký spôsob recyklácie, ktorý bude chrániť ľudské zdravie a životné prostredie. Ďalšie informácie o separovanom zbere a recyklácii získate na miestnom obecnom úrade, vo firme zabezpečujúcej zber vášho komunálneho odpadu alebo v predajni, kde ste produkt kúpili.
Slovenščina	<b>Ravnanje z odpadno opremo v gospodinjstvih znotraj Evropske unije</b> Ta znak na izdelku ali embalaži izdelka pomeni, da izdelka ne smete odlagati skupaj z drugimi gospodinjstskimi odpadki. Odpadno opremo ste dolžni oddati na določenem zbirnem mestu za recikliranje odpadne elektrčne in elektronske opreme. Z ločenim zbiranjem in recikliranjem odpadne opreme ob odlaganju boste pomagali ohraniti naravne vire in zagotovili, da bo odpadna oprema reciklirana tako, da se varuje zdravje ljudi in okolje. Več informacij o mestih, kjer lahko oddate odpadno opremo za recikliranje, lahko dobite na občini, v komunalnem podjetju ali trgovini, kjer ste izdelek kupili.
Svenska	<b>Kassering av förbrukningsmaterial, för hem- och privatvårdare i EU</b> Produkt eller produktförpackningar med den här symbolen får inte kasseras med vanligt hushållsavfall. I stället har du ansvar för att produkten lämnas till en behörig återvinningsstation för hantering av el- och elektronikprodukter. Genom att lämna kasserade produkter för återvinning hjälper du till med bevara våra gemensamma naturresurser. Dessutom skyddas både människor och miljön när produkter återvinns på rätt sätt. Kommunala myndigheter, sophanteringsföretag eller butiken där varan köptes kan ge mer information om var du lämnar kasserade produkter för återvinning.
简体中文	<b>欧盟国家/地区用户在私人住宅中对废旧设备的处理</b> 产品或包装上包括此标志表示此产品不得作为住宅垃圾来处理。而且您有责任将废旧设备送到指定的废旧电力电子设备回收点，通过这种方式来处理废旧设备。废旧设备的分类收集与回收有助于节约自然资源，保证以有利于人类健康和环保的方式回收废旧设备。有关废旧设备回收的详细信息，请与当地市政机关、家庭垃圾处理站或购买产品的商店联系。

## ウクライナの RoHS

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

## トルコの RoHS

有害物質に関する制限の規格 (トルコ)

## 中国の RoHS

### 有毒 有害物质表

根据中国电子信息产品污染控制管理办法的要求制定

表 1 内部增强型 IO (EIO) 产品

部件名称	有毒有害物质和元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr6+)	多溴联苯	多溴二苯醚 (PBDE)
塑料或金属	0	0	0	0	0	0
电子元件	X	0	0	0	0	0
0: 表示此部件使用的所有均匀材料所含的此有毒或有害物质均低于 SJ/T1 1363-2006 的限制要求。 X: 表示在此部件使用的所有均匀材料中至少有一种所含的此有毒或有害物质高于 SJ/T11363-2006 的限制要求						
产品: HP J8025A						

表 2 外部连接产品

部件名称	有毒有害物质和元素					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
塑料	0	0	0	0	0	0
电子元件	x	0	0	0	0	0
电缆	0	0	0	0	0	0
电源适配器	x	0	0	0	0	0
0: 表示此部件使用的所有均匀材料所含的此有毒或有害物质均低于 SJ/T1 1363-2006 的限制要求。 x: 表示在此部件使用的所有均匀材料中至少有一种所含的此有毒或有害物质高于 SJ/T11363-2006 注: 引用的“环保使用期限标记”是根据产品的正常工作使用条件						

©2008 Hewlett-Packard Development Company, L.P.  
第 2 版, 2008 年 4 月

5990-6578  
5990-6578

5990-6578



# E 保証サービス

## Hewlett-Packard 社の限定保証規定

HP 製品	制限付き保証期間
HP Jetdirect 640n プリント サーバー	1 年間
HP Jetdirect 2700w USB ソリューション プリント サーバー	1 年間

1. HP は、エンドユーザーであるお客様に対し、最初のお買い上げ日より上記に定められた期間内に限り、HP のハードウェアおよび付属品に物理的または製造上の欠陥がないことを保証します。HP は、保証期間内に欠陥があるという通知を受け取った場合、HP の判断に基づき、欠陥があると証明された製品を修理または交換いたします。交換後の製品は、新品または新品同様のものとします。最初のエンドユーザーであるお客様が、HP ハードウェアおよび付属品を別のユーザーに譲渡した場合、譲受人に適用される保証サービスの期間は、最初の保証期間の残りの有効期間のみとなります。この制限付き保証は、Hewlett-Packard Company、各国/地域の子会社、系列会社、正規代理店、または国/地域の正規の販売業者から販売またはリースされた真正 HP ブランド ハードウェア製品にのみ適用されます。

2. HP は、HP のソフトウェアが正しくインストールされ、使用されている場合、お買い上げ日より上記に定められた期間内に限り、物理的または製造上の欠陥が原因で、プログラム命令の実行に失敗することがないことを保証します。HP は、保証期間内に欠陥があるという通知を受け取った場合、この欠陥が原因でプログラム命令が実行されないソフトウェアを交換いたします。

3. HP は、HP 製品の動作が中断しないこと、またはエラーが発生しないことを保証しません。妥当な期間内に、HP が製品を保証されている状態に修理または交換できない場合には、製品を直ちに返却いただければ、お支払いいただいた金額を全額払い戻しいたします。

4. HP 製品は、性能において新品同様の再生部品を含むか、二次利用の対象であった可能性があります。

5. 保証は、以下の事項に起因する欠陥には適用されません。(a) 誤った、または不適切な保守または校正、(b) HP 製以外のソフトウェア、インタフェース、部品または補給品の使用、(c) 不正な改造または誤用、(d) 製品が動作すると明記された環境以外での使用、(e) 不適切な設置場所の使用や保守。

6. 現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示および黙示されません。HP は、商品性、満足のゆく品質または特定の目的に対する適合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。国/地域や州、地区によっては、黙示的な保証期間の制限が許可されていない場合があるため、上記の制限または除外は、お客様に適用されないことがあります。本保証は、お客様に特定の法的権利を与えるものであり、国/地域や州、地区ごとに異なるその他の権利が含まれることもあります。

7. HP の制限付き保証は、HP が本製品のサポート センターおよび販売代理店を展開するすべての国/地域において有効です。お客様が受ける保証サービスのレベルは、お客様の居住地域の基準によって異なります。HP は、法律上または規制上の理由により輸出が認められていない国/地域で使用できるように本製品の形状、適合性、または機能を改造することはありません。

8. 現地の法律で許容されている範囲内において、本保証規定にある補償は、お客様の唯一かつ排他的な補償です。上記に記載されている以外は、それが契約書、不法行為またはその他のいずれに基づくものであろうと、データの消失、あるいは直接的、特別な、偶発的、間接的 (利益またはデータの消失を含む)、またはその他の損害に対して、HP または HP のサプライヤーは、一切責任を負いません。国/地域や州、地区によっては、偶発的または間接的損害の限定や除外が許可されない場合があるため、上記の限定や除外がお客様に適用されないことがあります。

本規約に含まれる保証の条件は、法律上許可された範囲を除き、本製品の販売に適用される必須の法定上の権利を除外、制限、または変更するものではなく、それに付加されるものです。

## HP 正規代理店

問題が生じた場合は、まず HP Jetdirect プリント サーバーのお買い上げ販売店にご相談ください。HP 正規代理店が、お客様の必要条件に応じた適切なアドバイスをいたします。

保証期間中は、欠陥装置の返品を条件として、装置を無償で交換いたします。HP 正規代理店あるいは最寄りの HP 販売サービス事務所までご返品ください。この際、購入時のレシートのコピーを必ず添付してください。

HP Jetdirect 製品の保証サービスについては、HP サポートまでお問い合わせください。電話される際には、次の情報をご用意ください。

- お問い合わせ対象の HP Jetdirect 製品名
- 製品のモデル番号
- 製品のシリアル番号
- 問題の全容
- 製品購入を証明するもの
- お客様の住所

HP サポートの担当者が、トラブルシューティングを手助けし、保証サービスについて説明します。

## サービス料請求 (保証対象外の場合)

保証対象外のサービスで交換品を注文すると、修理費が請求される場合があります。HP 正規代理店あるいは最寄りの HP 販売サービス事務所の担当者にお問い合わせください。また米国内では、(800)227-8164 に電話して、HP に直接問い合わせることもできます。

## 米国外でのサービス

米国外のお客様は、価格や交換品の有無、指示などの情報について、HP 正規代理店または HP 販売サービス事務所にお問い合わせください。

## 特定の国/地域における保証規定

### オーストラリアおよびニュージーランド

オーストラリアおよびニュージーランドでの消費者取引に関する規定：本規約に含まれる保証の条件は、法律上許可された範囲を除き、本製品の販売に適用される必須の法定上の権利を除外、制限、または変更するものではなく、それに付加されるものです。





© 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

[www.hp.com](http://www.hp.com)

